

只木ゼミ前期第6問検察反対尋問レジュメ

文責:3班

I. 反対尋問

- 5 1. 弁護側は過剰防衛の成立要件を、どのように解しているか。
2. 弁護レジュメ 1 頁 21 行目から 22 行目で「どのような結果が生じるかというリスクは先行行為者である不法な攻撃者に負わせるべきである」とするが、どの程度の結果にまで「不法な攻撃者」にその結果発生リスクを負わせられると考えるか。
3. 弁護レジュメ 1 頁 19 行目から 20 行目で「一般通常人が防衛行為の時点において必要だと考えられる行為を行う限り、重大な結果を生じさせる行為だったとしても正当防衛にあたるべき」とするが、行為の相当性判断において行為者の主観は全く含めないのか。
- 10

以上